

平成 27・28・29 年度石川県教育委員会指定 「学びの組織的実践推進事業」川北町4校連携の歩み 「つながる」「参加・参画」「共創」

2015「つながる」

学力向上ロードマップ
拠点校が発信し、4校が作成

組織づくり
拠点校連携校連絡協議会
川北町学校教育研究会教育
課程協議部会を中心に



拠点校

川北町
教育委員会

拠点校
連携校



「K+」キラリと輝く川北の教育

町内の教職員が自由に
参加し、研修・交流す
る場をつくる



川北町オープンスクール
校内研修会や指導主事訪問などをオ
ープンにし互いの研修の機会とする



2016「参加・参画」

小中合同模擬授業スタート



家庭学習のすすめ

町小中連携部会で作成し、4校で活用

家庭学習のすすめ
川北町教育委員会

さあ、家庭学習を始めよう!

- 決まった時間、決まった場所で学習する。
- テレビ、ゲームは切る。
- 机の上をかたづけ、学習の用意をする。
- 正しい姿勢で、鉛筆を正しく持つ、ていねいに書く。
- 集中して、時間いっぱい学習する。

保護者の皆様へ

家庭学習を支える4つのポイント

- 生活リズムを整える
「学習・早起き・昼ご飯」「十分な睡眠時間」「英語でおいどい」「テレビ・ゲーム・インターネットをする時間を決める」
- 教える・教ます
適切な声かけを具体的に「～がよくできた!」「～をがんばっている!」「～で大丈夫だよ!」
- 家庭の雰囲気大切に
「学校の勉強のこと」「将来の夢や目標のこと」
- 子どもと一緒に
「親子一緒に勉強する」「家庭学習の時間はテレビを消す(音量を下げる)」

夢をもち、自ら学ぶ力を身に付けたい子どもにも親にも必要な。川北町で学校に家庭学習の推進、支援をすすめています。子どもと一緒の学習の場を大切にすることが大切です。学校の授業と家庭学習が繋がると、そこでの「家庭学習のすすめ」を具体的に実践し、子ども達にとっての学びの場を、授業の場や学習の場につなげていくことができます。

小学生の学習時間の目安 学年×10分

夢をもち自ら学ぶ力をつばね
キラリと輝く川北っ子に!

中学生 計画的に家庭学習をしよう

- 授業の予習と復習
- 英語・算数・理科
- 読書
- 英単語・英作文練習
- 英語・算数・理科
- 日記・作文(生活ノート)・読書などを行い、勉強を習慣化させる
- 家庭学習の習慣
- 自由学習する力
- 日記・作文(生活ノート)・読書などを行い、勉強を習慣化させる

中学生までに身につけたこと

- 小学校の学習内容(基礎・基本は確実に)
- 学習の習慣化(計画・計量(九九の計算・分数計算など))
- 家庭学習の習慣
- 自由学習する力
- 日記・作文(生活ノート)・読書などを行い、勉強を習慣化させる

小学生までに身につけたこと

自主学習の習慣を身につけよう

- 授業の予習と復習
- 英語・算数・理科
- 読書
- 英単語・英作文練習
- 英語・算数・理科
- 日記・作文(生活ノート)・読書などを行い、勉強を習慣化させる

自分から家庭学習に取り組もう

- 英語・算数・理科
- 読書
- 日記・作文(生活ノート)・読書などを行い、勉強を習慣化させる

家庭学習の習慣を身につけよう

- 英語・算数・理科
- 読書
- 日記・作文(生活ノート)・読書などを行い、勉強を習慣化させる

学力向上ロード
マップの活用

研究発表会でのパネルディス
カッション
各校それぞれの立場でロードマ
ップの活用状況を各パネリスト
が報告

- 川北小 児童会担当
- 川北中 教務主任
- 中島小 道徳推進教師
- 橋小 研究主任

かわきた授業スタイル

か 課題をつかもう
☆自分たちで課題を見つけよう
☆見通しをもとう

わ わかりやすく伝え合おう
☆比べて聞こう
☆理由をつけて話そう

き 今日の学びをまとめよう
☆自分たちでまとめよう
☆自分の学びを振り返ろう

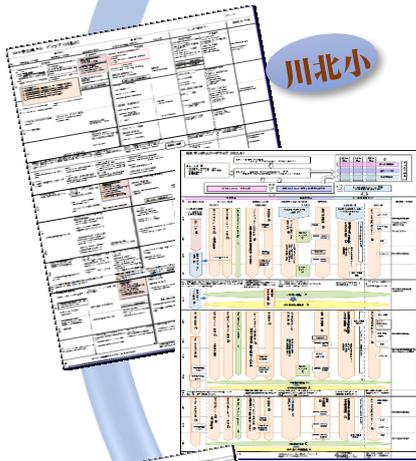
た 確かめよう。できるかな?
☆練習問題をしよう
☆発展問題に挑戦しよう

かわきた授業スタイル
4校の授業スタイルのベースづくり
各校研究主任を中心に作成
各学校の実態に応じてカスタマイズ

2017「共創」

4校それぞれのスタイルで
学力向上ロードマップの活用

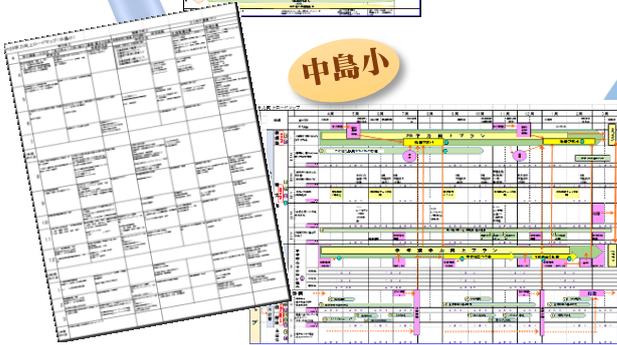
川北小



川北中



中島小



橘小



拠点校から連携校に発信

共通

- 可視化・意識化、拡大版の掲示
- 進捗状況の共有・随時、加除修正
- 月・学期・年のスパンでPDCA サイクル
- 学校評価と連動・合致
- 「ビジュアル版」「詳細マトリクス版」

各校の独自性を生かして

独自

- 規模、校種、研究の積み上げを考慮

ともに考えつくる 小中合同模擬授業

模擬授業を通じた小中の交流
が一層進み、充実した内容に



若手教員が発信 K+

若手教員の発信をもとに交流



参加・参画意識の向上

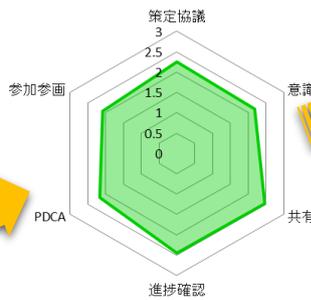
川北町ロードマップ活用に関する教員アンケート

学力向上ロードマップの活用状況を、策定協議、意識、共有、進捗確認、PDCA、参加参画の5項目でアンケート

町全体 H29.10月



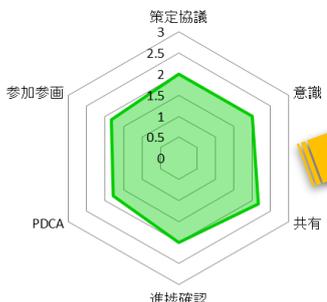
町全体 H29.6月



町全体 H28.10月



町全体 H28.7月



持続的な組織体制の確立

年度、メンバーが替わっても、組織的な
取組や参加・参画意識が持続している

